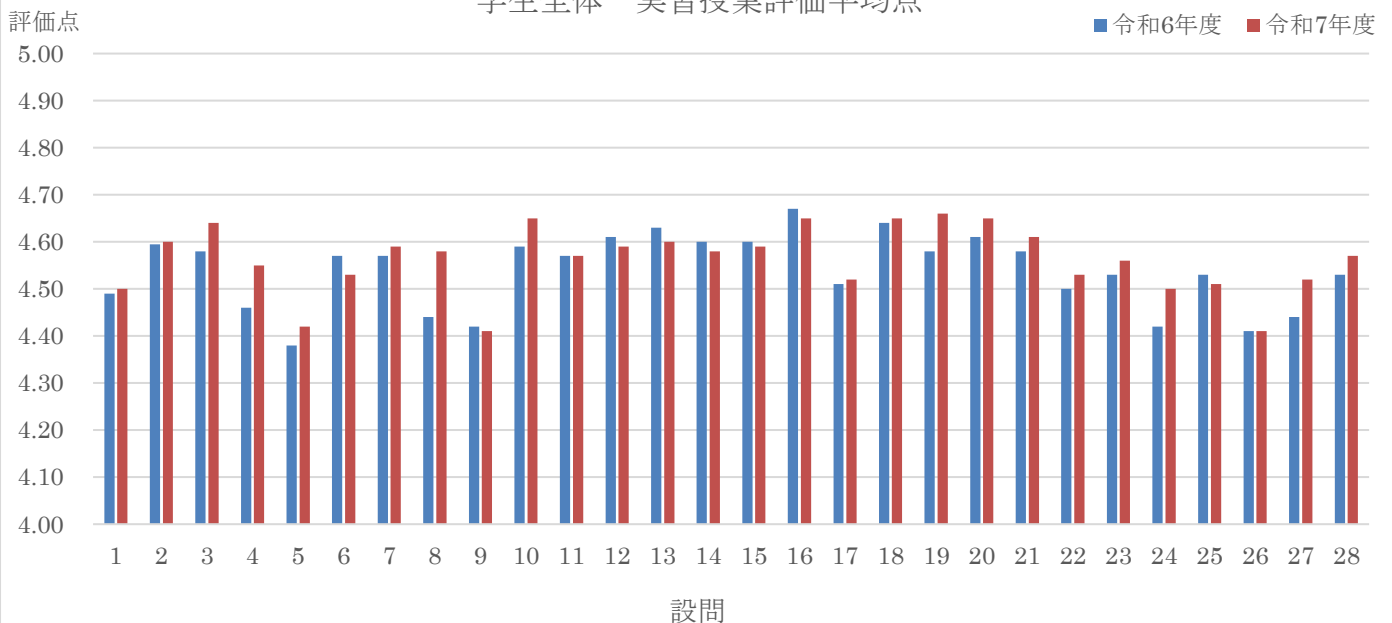


令和7年度 学生による実習授業評価結果 (学生全体)

No.	設問文	全体平均点	回答数 (回答者数 266 人)				
			5	4	3	2	1
			とても そう思う	そう思う	どちらも いいない	そう 思わない	全くそう 思わない
1. 実習内容・方法について							
1	実習目標を達成するために計画された内容・方法は適切だった。	4.50	140	120	5	1	0
2	教員による刺戟テーションは実習を円滑に行うために役立った。	4.60	165	96	5	0	0
3	指導者による刺戟テーションは実習を円滑に行うために役立った。	4.64	174	89	3	0	0
2. あなた自身の実習への取り組みについて							
4	患者・家族との関係を築きながら実習を展開できた。	4.55	159	98	7	2	0
5	医療スタッフ・指導者・教員と良い関係を築いた。	4.42	137	108	19	2	0
6	グループメンバー間で協力し合いながら互いに高めあうことができた。	4.53	165	85	12	2	2
7	患者や自己の安全を意識し取り組むことができた。	4.59	164	99	1	2	0
8	日々の学習を振り返りながら、それを活かして実習を展開できた。	4.58	160	102	3	1	0
9	必要な報告・連絡・相談ができた。	4.41	136	109	17	4	0
3. 教員の関わりについて							
10	カンファレンスでは、教員から適切な助言・指導が得られた。	4.65	178	84	4	0	0
11	実習記録では、教員から適切な助言・指導が得られた。	4.57	162	99	2	3	0
12	教員から援助に役立つ助言・指導が得られた。	4.59	171	86	5	4	0
13	教員は、学生の考え方や行動を尊重してくれた。	4.60	172	87	2	5	0
14	教員の行動や態度から看護者としてのあり方を学ぶことができた。	4.58	164	94	7	1	0
15	受け持ち患者や看護師長・指導者などと適宜連絡・調整をしていた。	4.59	163	97	6	0	0
4. 指導者 (指導に関わった人全て) について							
16	カンファレンスでは、指導者から適切な助言・指導が得られた。	4.65	178	86	0	2	0
17	実習記録では、指導者から適切な助言・指導が得られた。	4.52	152	101	13	0	0
18	援助の場面では、指導者から援助に役立つ助言・指導が得られた。	4.65	175	89	2	0	0
19	指導者は、学生の考え方や行動を尊重してくれた。	4.66	182	79	4	1	0
20	指導者の行動や態度から看護者としてのあり方を学ぶことができた。	4.65	183	77	5	0	1
21	受け持ち患者や看護師長・看護師・教員などと適宜連絡・調整をしていた。	4.61	171	89	4	2	0
5. 実習環境について							
22	実習に必要な物品に不足はなかった。	4.53	156	98	9	3	0
23	学生のための場所 (記録・カンファレンス・記録等の保管・休憩) は確保されていた。	4.56	168	84	11	3	0
24	必要な文献や資料を見ることができた。	4.50	146	108	11	1	0
25	実習場のスタッフは学生を快く受け入れていた。	4.51	157	92	15	2	0
6. 総合評価							
26	教員・指導者の指導は統一していた。	4.41	142	100	19	3	2
27	実習目標は達成できた。	4.52	146	114	5	1	0
28	全体として充実した実習だった。	4.57	164	92	10	0	0

学生全体 実習授業評価平均点



全体平均点は全項目で 4.40 点以上であった。報告・連絡・相談の必要性を学生自身が理解すると共に、相談しやすい雰囲気づくりに努めていく。また指導方針について、教員・指導者間で協議を重ねていく。